

NTT 東日本関東病院にて神経鞘腫の手術を受けた方へ

本研究はまれな疾患である消化管神経鞘腫について、軟部組織の神経鞘腫と比較して検討するものです。研究の詳細は下記のとおりです。本研究はNTT 東日本関東病院倫理・医療監査委員会で承認され、NTT 東日本関東病院の病院長の許可を得て実施するものです。この研究は当院で病理診断に用いた病理検体を使用するため、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報をホームページ上で公開します。

【研究内容】ホルマリン固定パラフィン包埋組織を用いて、消化管神経鞘腫の組織学的・免疫組織化学的また FISH 法（蛍光 in situ hybridization 法）による特徴を、軟部組織の神経鞘腫と比較して検討する。

【研究機関】NTT 東日本関東病院・臨床検査部

【研究責任者】堀内 啓(臨床検査部・医師)

【研究の目的】消化管神経鞘腫の組織学的・免疫組織化学的および FISH 法での特徴を軟部組織の神経鞘腫と比較して明らかにする。

【研究の方法】

対象：NTT 東日本関東病院において手術で切除され、消化管神経鞘腫あるいは軟部組織の神経鞘腫と病理診断されたホルマリン固定パラフィン包埋組織。

方法：組織学的、免疫組織化学的、および FISH 法による検索を行う。

利用するカルテ情報：年齢、性別、診断名、臨床経過、治療内容などを適宜使用する可能性がある。ただし、個人の特特定される情報は絶対に用いない。

【個人情報の保護】氏名、生年月日、住所、電話番号などの個人を特定できる個人情報は使用しない。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表する際も、個人を特定できる個人情報は使用しない。

*** 上記研究に検体の利用をご了解頂けない場合は以下にご連絡ください。**

【問い合わせ先】NTT 東日本関東病院・臨床検査部 医師 堀内 啓
〒141-8625 品川区東五反田 5-9-22 TEL (03)3448-6111 (代表)